

# DPI 日本会議×CIL イルカ

## 2021インクルーシブ教育推進フォーラム特別企画

### ～南の国からインクルーシブ教育を届けます～

#### 開催要項

#### ◆趣 旨

障害のある人(子ども)の教育をめぐるは、インクルーシブ教育を目指す国際的な動向の影響も受けながら、施策上大きな転換期を迎えています。現場において様々な取り組みがなされているが、今後重要なことは広く一般の教育現場において、障害の社会モデル・人権モデルを誰もが理解し、その知見を実践に活かしていく事です。

沖縄県においても、上記の目的を達成するために、先に施行された「障害のある人もない人も共に暮らしやすい社会づくり条例」を踏まえ、市町村教育委員会と連携し、研修のみならず、沖縄県の「特別支援教育の推進等にかかわる協議会」等に当事者及び障害者団体等の知見や体験等を活かしていく取り組みが必要です。

この特別企画においては、障害者権利条約で謳われるインクルーシブな教育を実現するために、沖縄の好事例を共有し、今後インクルーシブ教育を施策としてどのように進めていけばいいのか、全国の皆さんと一緒に考えていく機会にしたいと思います。

◆開催日時 : 2021年10月3日(日) 午後1時30分～4時30分(午後1時～入室可能)

◆開催形式 : オンライン形式(Zoom ウェビナー)

※関心あるどなたでも参加できます(教員、当事者、保護者…)

※情報保障(手話通訳、要約筆記、点字資料、データ資料)

◆主 催 : DPI(障害者インターナショナル)日本会議 沖縄県自立生活センター・イルカ(CIL イルカ)

◆後 援 : 沖縄県 沖縄県教育委員会

#### ◆プログラム

主催者挨拶 総合司会:西尾元秀(にしおもとひで)(DPI日本会議常任委員/教育部会長)

沖縄県教育長挨拶

1. 行政報告「新しい時代の特別支援教育の在り方に関する有識者会議 報告」

報告者:小林美保氏(こばやし みほ)(文部科学省 初等中等教育局特別支援教育課 特別支援教育企画官)

2. 活動報告①「沖縄県における、学校バリアフリー化の現状と課題」

報告者:大城亮(おおしろりょう)(CILイルカ学校バリアフリー調査担当)

活動報告②「特別支援学校と障害者団体連携の取り組み」

報告者:MARUKO(CILイルカ事務局長)

3. 基調講演「沖縄におけるインクルーシブ教育の動向と課題」

講師:島村聡氏(しまむら さとる)(沖縄大学人文学部 福祉文化学科 社会福祉専攻/地域研究所 所長)

4. パネルディスカッション「沖縄県から、インクルーシブ教育の風を送ります」

パネリスト:山崎陽太さん(やまざき ひなた)(中学1年生)、保護者

・長位鈴子(ながい れいこ)(CILイルカ代表)

・崔栄繁(さい たかのり)(DPI日本会議議長補佐)

コーディネーター:尾上浩二(おのうえ こうじ)(DPI日本会議副議長/内閣府障害者施策アドバイザー)

コメンテーター:島村聡氏(しまむら さとる)

閉会の挨拶 MARUKO

#### ◆連絡先

事務局:沖縄県自立生活センター・イルカ内 〒901-2221 沖縄県宜野湾市伊佐4-4-1

電話:098-890-4890 FAX:098-897-1877

メール:iruka441@gmail.com(担当者:早坂佳之(はやさかよしゆき))